

BIM/CIMに関する勉強会を開催

豊岡河川国道事務所

平成31年3月に豊岡河川国道事務所はi-Constructionの取り組みをリードする『モデル事務所』に選定され積極的な取り組みを行うこととしています。

受注者、地元企業、関係地方公共団体も含めた関係者に対し、BIM/CIMに対する理解を深めることを目的として、事例紹介を交えたBIM/CIMに関する勉強会を開催しました。

■概要

◇日時: 令和2年2月27日(木) 13:00~17:00

◇場所: 但馬地域地場産業振興センター(じばさん)
2階 多目的ホール

◇参加人数: 94名

国土技術政策総合研究所 (2名)

本局 技術管理課 (2名)

豊岡河川国道事務所 (35名)

民間事業者 (48名)

市町村 (7名)

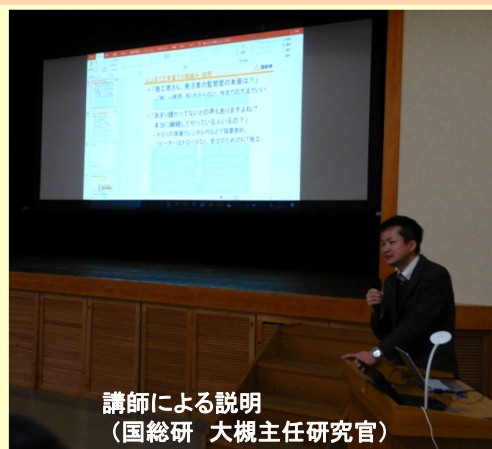
【次第】

1. i-Constructionとは 《説明: 豊岡河川国道事務所》
2. BIM/CIMとは 《説明: 中央復建コンサルタンツ㈱》
3. 建設コンサルタンツ協会におけるBIM/CIMの取り組み 《説明: 建設コンサルタンツ協会》
4. 質疑応答
5. BIM/CIMの事例紹介 《説明: 中央復建コンサルタンツ㈱》
6. BIM/CIM活用マネジメント業務について 《説明: 同上》
7. ICT施工の現状 《説明: 国土技術政策総合研究所》
8. 意見交換

【勉強会の総評】

参加者に協力いただきましたアンケート結果より、発注者・受注者ともに『生産性・経済性の向上』ならびに『働き方改革』をBIM/CIMに期待しており、さらに、施工者は『安全性の向上』についても期待しています。今後のBIM/CIM事業においてはこれらの期待されている項目を優先的に実施していくことが望ましいですが、『人材育成』が課題として挙げられ、今後も継続した勉強会を実施していきたいと思っております。

■説明会の様子



講師による説明
(国総研 大槻主任研究官)



講師による説明
(建設コンサルタンツ協会 森氏)



講師による説明
(豊岡河川国道 太田事業対策官)